

## 耐震化対策

〓 小中学校の校舎や体育館の早急な耐震化について

補助事業を有効利用しながら進めたい

**問** 全国の公立小中学校の校舎や体育館二二万九、五五九棟の内現行の耐震基準を

満たしていない建物は三西・八%で四五、〇四一棟、県内の耐震化率は全国平均五八・六%に比べ四〇・八%と低く全国四六位、本町の現状は如何か。又これら施設は日々子ども達の学び舎、そして災害時の住民避難場所、早急な対策を求める。



西岡 恵子 議員

### その他の質問

- 教育再生会議の第二次報告に対する取組みについて
- 町民の健康の実態と取組みについて
- 地球温暖化、CO<sub>2</sub>削減の取組みについて
- 藍住町洪水避難地図（洪水ハザードマップ）について

## ごみ処理計画

〓 指定ごみ袋の進捗状況・東部臨海処分場について

八月中旬を目途に各世帯を訪問、試供品の配付と説明を行う

**問** 九月一日より実施の指定ごみ袋有料化に向けての進捗状況と東部臨海処分場への搬出計画について尋ねる。今回職員が各家庭を訪

問するのは画期的な機会、ごみ袋有料化への協力依頼に終わらせることなく町民からの意見集約の場とし今後の町政に生かしては如何か。

**答** 各世帯を訪問し、指定ごみ袋の試供品の配付と制度の説明を行う計画である。この機会に入ってきた意見を集約し、できるだけ今後の町政に反映させたい。また、今後AIテレビでも啓発活動をしたい。

## 年金問題

〓 納めた国民年金保険料の確認について

納付記録は残っている

タリの保管状況、又その記録公開について尋ねる。

**問** 保険料の事務処理等の不備が報じられて以来社会的な大問題となっている公的年金制度問題、本来は私達の終身に渡って長い老後生活の基本的な部分を経済面で確実に保障する制度、平成十四年四月までは国民年金収納事務は町窓口で行われていましたかそのデー

**答** 制度が始まった昭和三十六年から平成十三年まで藍住町に納められた分についての記録は残っている。また、国民年金被保険者本人から納付記録の問い合わせがあった時、これに答えるのは当然のことと考えている。



職員による指定ごみ袋説明の様子

東部臨海処分場への搬入は、焼却灰と不燃物について、焼却炉の修繕が完了する平成二十一年度から考えられている。廃プラスチック類については、搬入基準である破碎十五センチ以下等の条件を満たす必要がある、当面は民間業者へ処理委託をしなければならぬと考えている。